

朗
読
劇

お
か
ん
の
墓

Yuji Takahashi

Keigaburo Ebata

脚 本 | かつらうめ
演 出 | Tomoshi
照 明 | 工藤雅弘
音 響 | 刈屋千帆子
音響制作 | 佐藤正昭 (スリーエス)
制 作 | NPO 法人いわてアート
サポートセンター
問合せ | 019-654-2911

令和 3月2日(土)
6年

開演 14:00 (開場 13:30)

会 場 | もりおか町家物語館
浜藤ホール

料 金 | 1,500円

Sriho Nagai

Yuki Kawashima

～語り継ぐ盛岡物語～



貞女おかんの墓

「貞女おかんの墓」は盛岡市本町通、旧町名油町の大泉寺三門脇にある。大泉寺は九戸にあった寺で一五九一年九戸政実の乱で焼失し、その後盛岡に移転された。おかんは九戸政実の重臣畠山重勝の娘畠山於感、九戸城落城の際、父の家僕であった三平と共に落延び、南部の新たな城づくりの始まった盛岡で石積みみの仕事についた。美しく気品に溢れたおかんを自分のものにしてしようとする石積人夫組頭の執拗な行いで、夫と子に害が及びそうになった時、おかんは吾身を犠牲にし、家族と貞節を守ったと伝えられている。おかんの墓は四〇〇年の時を超え、今も人々に愛され続け、カーンカーンと不思議な音を響かせている。

江幡平三郎



1968年生まれ。

富山県水見市出身。

1991年アナウンサーとしてIBC岩手放送入社後、ディレクター、営業マン経験を経て、2016年4月アナウンサーに復帰。

2004年度アノンシスト賞、テレビ読み・ナレーション部門優秀賞。終戦70年特別企画「戦没農民兵士の手紙」、「動物哀歌」、「高橋克彦百物語」、IBCアナウンサーによる朗読劇「朗読カフェの不思議な一日」などの朗読劇に出演。

高橋裕一



岩手めんこいテレビ アナウンサー

1978年宮古市出身

【主な担当】

▼mitライブニュース キャスター(水～金) ▼スポーツ実況(バレー、サッカー、バスケット)

23年間で夕方のニュースキャスターを2800回、スポーツ実況を180試合担当。サッカーJ2の実況が複数の専門誌に取り上げられたことやW杯バレーの実況を務めたことも。いわてアートサポートセンター主催の舞台にも何度も参加してきた。

川島有貴



神奈川県横浜市出身

2016年IBC岩手放送入社

担当番組

【テレビ】・わが町バンザイ

・じゃじゃじゃTV

【ラジオ】・ワイドステーション火曜日

・ラジオで、キミと大好きなアニメやまんがについて語ってみた。

永井志穂



高校演劇から盛岡劇場『創作舞台』を経て、現在、劇団赤い風所属。朗読劇勉強中。

主な出演作…劇団赤い風公演作品／

盛岡劇場創作舞台「KENJI」／寺山修

司祭渋谷ジアンジアン公演「犬神」他／おでってリジョナルシアター「泣き虫生意気石川啄木」他／高橋克彦百物語「愛の記憶」他／東日本大震災文学朗読劇シリーズ etc.


〈入場料〉

1,500円 (前売・両日共)

〈チケット取り扱い〉

プラザおでって もりおか町家物語館

〈予約・お問合せ〉

 もりおか町家物語館

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10番8号

TEL.019-654-2911 FAX. 019-654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp

URL <https://machiya.iwate-arts.jp>

主催 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター



〈当館HP〉



〈バス〉

①盛岡駅東口13番乗り場「矢巾営業所行き」乗車、南大通二丁目下車。

②盛岡駅東口5番乗り場「盛南ループ[右回り]」乗車、南大通二丁目下車。

〈徒歩〉

盛岡バスセンターより20分、南大通二丁目バス停より7分。

〈タクシー〉盛岡駅より10分